

1. 港区の高齢者人口・高齢化率

	65歳以上	65～74歳	75～84歳	85歳以上	高齢化率 (市全体比)	市全体 高齢化率
令和3年10月1日	22,345人	10,025人	8,412人	3,909人	27.9% (2.3)	25.6%
令和4年10月1日	22,121人	9,567人	8,498人	4,056人	27.8% (2.4)	25.4%
令和5年10月1日	21,990人	9,163人	8,578人	4,248人	27.6% (2.4)	25.2%
令和6年10月1日	21,813人	8,790人	8,589人	4,435人	27.2% (2.3)	24.9%

近年、高齢者（65歳以上）人口・高齢化率とも微減傾向であるが、後期高齢者（75歳以上）の人口は増加傾向にある。

高齢化率は、市全体に比べ、2ポイントほど高い。

2. 港区の高齢者世帯状況

	単独世帯 (市全体比)	夫婦のみ世帯 (市全体比)	その他の世帯 (市全体比)
令和2年10月1日	38.8% (▲6.2)	19.9% (▲5.2)	41.5% (11.6)

市全体に比べ、単独世帯、夫婦のみ世帯とも全体に占める割合は5～6ポイント低くなっている。

3. 港区の要介護等認定者数・率

	要介護等認定者数	要介護等認定率 (第1号被保険者)	市全体 要介護等認定率
令和4年3月31日	5,479人	25.4%	—
令和5年3月31日	5,593人	26.2% (市全体比▲0.6)	26.8%
令和6年3月31日	5,656人	26.6%	—

高齢者（65歳以上）人口は微減傾向であるが、要介護等認定者数は微増傾向にある。

要介護等認定率は、市全体に比べ、0.6ポイント低くなっている。

4. 港区の年齢階級別 要介護等認定状況

令和6年3月31日

	人口	要支援 1・2	要介護 1・2	要介護 3～5	認定者率計 (市全体比)	市全体 認定者率計
全 体	21,251人	7.9%	8.6%	9.6%	26.1% (▲1.3)	27.4%
65 ～ 69歳	4,021人	1.8%	1.4%	1.8%	5.0% (▲0.4)	5.4%
70 ～ 74歳	4,733人	3.8%	2.9%	3.3%	10.0% (▲0.8)	10.8%
75 ～ 79歳	4,541人	5.6%	5.4%	5.9%	16.9% (▲2.3)	19.2%
80 ～ 84歳	3,994人	11.9%	12.6%	11.2%	35.7% (▲2.4)	38.1%
85 ～ 89歳	2,524人	18.7%	19.8%	21.1%	59.6% (▲2.7)	62.3%
90歳～	1,438人	15.2%	26.6%	39.6%	81.4% (▲2.2)	83.6%

各年齢階級とも市全体に比べ、港区は認定者割合がやや低くなっている。

5. 港区の要介護度別 要介護等認定状況

	要介護3~5 (市全体比)	要介護1・2 (市全体比)	要支援1・2 (市全体比)
令和4年3月31日	36.7%	30.8%	32.5%
令和5年3月31日	37.1% (0.4%)	32.2% (0.2%)	30.6% (▲0.7%)
令和6年3月31日	37.1%	32.9%	30.0%

令和5年3月31日において、市全体と比べ、港区が要介護3～5で0.4ポイント、要介護1・2で0.2ポイント高く、一方要支援1・2は▲0.7ポイント低くなっており、わずかに要介護度が高くなっている

6. 港区での介護・介助が必要となった原因

(単位：%)

	骨折・転倒	脳卒中	高齢による衰弱	認知症	関節の病気	脊髄損傷	視覚障・聴覚	がん新・悪物性	心臓病	糖尿病	その他	わからない
全体 111人	18.9	13.5	11.7	9.9	7.2	4.5	4.5	3.6	3.6	2.7	15.4	4.5
男性 38人	15.8	21.1	10.5	7.9	7.9	5.3	2.6	7.9	0.0	0.0	13.1	7.9
女性 73人	20.5	9.6	12.3	11.0	6.8	4.1	5.5	1.4	5.5	4.1	16.4	2.7

大阪市「令和4年度大阪市高齢者実態調査（介護保険サービス利用者調査）」

全体の順位・割合が、市全体では①骨折・転倒15.9%、②高齢による衰弱15.2%、③認知症12.5%であるが、港区では①骨折・転倒18.9%、②脳卒中13.5%、③高齢による衰弱11.7%、④認知症9.9%と、男女とも脳卒中が多くなっている。

7. 港区の高齢者の意識・行動①

【地域の会やグループ等への参加意向】（要支援・要介護認定を受けていない高齢者）

	ぜひ参加 したい	参加して もよい	参加した くない	既に参加 している	無回答
全体 1,100人	6.8%	47.0%	36.1%	3.1%	7.1%
うち前期高齢者 530人	6.9%	49.1%	38.4%	2.7%	2.9%
後期高齢者 570人	6.7%	44.3%	33.1%	3.6%	12.3%

大阪市「令和4年度大阪市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」

全体を見ると「ぜひ参加したい」「参加してもよい」の割合は、港区が市全体よりもやや高い

7. 港区の高齢者の意識・行動②

【介護予防に取り組んでいない理由】（要支援・要介護認定を受けていない高齢者124人）

		港区 (市全体比)	市全体
1	介護予防に取り組まなくても、日常生活に支障がないから	35.5% (▲1.4)	36.9%
2	どのように取り組んでいいのかわからないから	14.5% (0.3)	14.2%
3	外に出るのがおっくうだから	12.1% (▲6.6)	18.7%
4	今は取り組んでいないが、今後取り組もうと思っている	10.5% (5.2)	5.3%
5	持病があったり、体調が悪くてできないから	9.7% (▲3.7)	13.4%
6	一緒に取り組む人がいないから	5.6% (▲6.2)	11.8%
7	その他	4.8% (▲4.7)	9.5%
8	無回答	7.3% (▲6.3)	13.6%

大阪市「令和4年度大阪市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」

7. 港区の高齢者の意識・行動③

【外出を控えている理由】（要支援・要介護認定を受けていない高齢者319人）

		港区(市全体比)	市全体
1	足腰などの痛み	33.2%(▲0.2)	33.4%
2	外での楽しみがない	19.1%(3.8)	15.3%
3	経済的に出られない	13.2%(0.7)	12.5%
4	トイレの心配（失禁など）	12.2%(1.4)	10.8%
5	病気	9.1%(0.8)	8.3%
6	耳の障がい（聞こえの問題など）	3.8%(▲0.3)	4.1%
7	目の障がい	2.8%(▲0.5)	3.3%
	交通手段がない	2.8%(0.1)	2.7%
9	障がい（脳卒中の後遺症など）	1.6%(0.3)	1.3%
10	その他	39.2%(▲3.6)	42.8%
11	無回答	3.4%(▲1.9)	5.3%